

活動実施報告書 (令和4年度)

名称：学校法人鹿児島竜谷学園 恵光幼稚園

所在地： 小山田 町 番地
丁目 3510 番 3号

電話番号：099-238-3410 電子メールアドレス：keikou-koyamada@piano.ocn.ne.jp

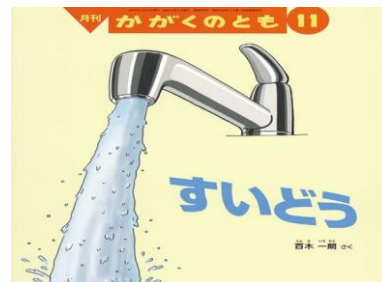
代表者：米島 めぐみ 担当：神園 侑里香

7月：水道の正しい使い方を知り、節水を心がけよう。

取組内容

・紙芝居や絵本を読み、水道の使い方について知る。

活動の様子 (写真等)



取組結果・感想等

絵本等を読むことで、正しい使い方を意識して取り組む姿が見られたが、水の出っぱなしも多かった。



8月：水道の正しい使い方を知り、節水を心がけよう。

取組内容

・今年度から水道が変わったため、実際に教師が、使い方を伝え、子どもたちと水道の使い方について約束事をした。

活動の様子 (写真等)



取組結果・感想等

7月は水の出っぱなし等が見られたが、手を洗った後に蛇口をひねり、子どもたちも節水を意識し、正しく使うことができた。
また、子どもたち同士でも、「出っぱなしは、だめ！」と言い合う姿も見られた。

9月：電気やクーラーの節電について知ろう。

取組内容

- ・紙芝居「スイッチにんじゃ」の読み聞かせをとおして、環境問題や照明・クーラーの使い方について知る。
- ・こまめに照明やエアコンのスイッチを切ることで、エコにつながることを知る。

取組結果・感想等

これまで、照明やエアコンに関して、意識することが少なかったが、紙芝居の読み聞かせをとおして、子どもたち自身でスイッチを切る姿が見られた。

暑い日には、クーラーだけに頼るのではなく、子どもたちが自発的に窓を開けたり、汗の始末をしたりと、エコ活動への意識の高まりが感じられた。

活動の様子（写真等）



10月：部屋の電気をこまめに消そう。

取組内容

- ・9月に行った紙芝居の読み聞かせを振り返り、再度電気をこまめに消すことの大切さを確認した。
- ・普段の生活を振り返り、戸外で出る際には子どもたち自身で、スイッチを切ることができるよう伝えた。

取組結果・感想等

子どもたち自身で進んで電気を消す姿が見られた。運動会練習など、戸外で行う活動が多い時期だったが、こまめにスイッチを切ることができ、節電につながったように感じる。他クラスの電気にも目を向け、年下の友達に声をかける姿も見られた。

遊びの中で、子ども同士で紙芝居「スイッチにんじゃ」の読み聞かせを行う姿が見られ、エコ活動への周知につながっていた。

活動の様子（写真等）



11月：生き物や自然に触れて、興味をもとう。

取組内容

- ・ 散歩に出掛け、秋さがしをし、見つけたものを持って帰り、グループごとに作品を制作した。
- ・ いもほり遠足や、秋遊びなど、自然物に触れる機会のある行事を企画し、楽しく、興味をもって自然に触れることができるようにした。

取組結果・感想等

- ・ 友達と一緒に取り組み、活動したことで、楽しく、興味をもって自然に触れることができた。苦手意識のあった子どもたちも、作品作りや散歩をとおして、関心をもてるようになった。また、自然に触れることをとおして、子ども同士のかかわりも深まり、協力することの楽しさや、大切さも味わう事ができた。

活動の様子（写真等）



12月：泡石鹸の使い方を知り、大切に使おう。

取組内容

- ・ 子どもたちと手洗いの際の石鹸の使用量について、「1回押す」という約束をし、無駄使いをしないように話をした。

取組結果・感想等

- ・ これまで、泡で出てくる石鹸での手洗いを楽しみ、泡をたくさん出して遊んでしまうような姿があったが、取り組みを行ったことで、無駄なく石鹸の量を調節しながら、使用することができた。
また、友達に「使いすぎだよ！もったいないばあさんが来る！」など子ども達自身も意識して使用できるようになった。

活動の様子（写真等）



1月：新聞紙遊びを楽しもう。

取組内容

- ・身近な新聞紙を使い、新聞紙でできることを考えたり、感触を味わったりした。
- ・すぐ捨てるのではなく、最後まで使い切ることの大切さを話した。

取組結果・感想等

- ・くるくる巻いて棒にしたり、ちいさくちぎったりして細かい遊びをして楽しむ子もいた。
- ・資源の話をする時、大事に家を持ち帰る姿が見られた。また、新聞紙置き場をきれいにしようと心掛けた。

活動の様子（写真等）



2月：空き箱制作をしよう。

取組内容

- ・お店屋さんごっこがあり、牛乳パックや、お菓子の空き箱を用いて商品作りをした。

取組結果・感想等

- ・空き箱がケーキやバッグに変わっていく楽しさを味わいながら、制作をすることができた。
- ・お店屋さんごっこが終わった後も、空き箱で自分がイメージしたものを制作することができた。また、セロハンテープや折紙なども無駄が出ないように使うことができた。

活動の様子（写真等）



1年間取り組んだ感想・ご意見

月ごとの目標を意識しながら、一年をとおしてエコ活動を進めることができた。子どもたちなりに、SDGsへの理解が深まりつつあり、これまで以上にエコ活動への意欲が高まっているように感じた。今後も、さらに意識を高めながら、園全体で取り組んでいきたいと感じる。